

決算審査特別委員会

決算審査特別委員会に付託された議案を全議員で審査しました。

議案は、平成30年度富士見町一般会計のほか、4つの特別会計、2つの事業会計の歳入歳出決算の認定です。審議は3日にわたり、担当課ごと、当該分野ごとに説明を受け、慎重に審査しました。

【消防課】

消防団装備更新や活動状況、団員報酬、共済費等について説明を受けました。防犯灯の設置条件や、共済掛金について質疑がありました。

【総務課】

人事関係については、来年度の定年退職者（14名）の対応をしている中で、人員確保に苦慮しており、特に保健師の確保が難しいという状況説明がありました。町政モニターについて、様々な媒体もあることから、30年度で廃止したとの報告がありました。シティプロモーションについて質疑があり、今後はより

町民主体の取り組みができるよう努力していきたいとの説明がありました。

【産業課】

農業法人の売上や農地管理に対する質疑がありました。平成30年度は、町内農業生産額が50億円を超え、農業法人の雇用数増加、税収の増加もあり、農業に活気が戻り始めているとのことでした。

豚コレラ対応については、幸い町内には養豚業者は居ないが、県の対策には協力していくとのこと。また、畜産農家の後継者は、第2親等以外でも意欲のある人が居ないかJ・Aと協力して探しているとの報告がありました。有害鳥獣対策は、特にサルについては改めて捕獲檻を設置し対応していくとの説明がありました。

【議会・選挙・監査】

県議会議員、町議会議員選挙の説明、監査等の開催状況について説明がありました。

【生涯学習課】

ゆめ広場の利用者は定観測で約13000人。図書館利用者は30代の方が増えており、親子向けイベントや若

いお母さん向けの書籍の購入に変えた効果と考えているとの報告がありました。また、学校図書館とのオンラインの廃止による小学生の利用の減少について、今年度復活し、利用促進を図っていくとの説明がありました。

【建設課】

アレチウリ除去は追いつかない状況であり、各集落にも協力依頼しているとの報告がありました。

道路脇の支障木について質疑があり、伐採については、パトロールも行っているが、住民からの通報や整備についてもご協力をお願いしたいとのことでした。また、野外広告物の撤去についての質疑に対しては、定期的なパトロールで見つけた場合は、所有者に撤去命令を出しているとの回答でした。

【会計室】

証紙の販売や、基金運用の結果が報告されました。

【財務課】

財政関係では、平成30年度はコミュニティ・プラザ等複数の公共施設で改修工事が行われたため、歳出が前年度に対し106%となった旨の説明がありました。

た。税のキャッシュレス化についての質疑に対し、国の通達はないが、手数料も含めて研究したいとの説明がありました。また、滞納者への差し押さえについての質疑に対し、基準は実施要項に則り対応している、滞納整理機構の活用は増やす事は可能だが、負担金も増えるためバランスの調整が必要との説明がありました。

【住民福祉課】

家庭介護者リフレッシュ事業、法律相談、おたっしや広場等について質疑が行われました。

検診の受診率は約50%であり、大勢の方に是非受診してもらいたいとのことでした。

【子ども課】

保育園の在り方についての第三者評価を6市町村で初めて行った結果、大変有意義であったため、今後の運営に生かしていきたいとの報告がありました。また、未満児の受け入れが増加していること、食育への積極的な取り組みについて報告がありました。そのほか、親子関係等による子育てへの問題点が富士見町にもあるかとの質問に対し、同様の状況は富士見町でもみられるため、専門家によるケース会議を開く等、細やかな対応を心掛けていくとの回答がありました。

社会文教常任委員会

◆議案第2号

富士見町印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例

問 住民票の規定変更はあるか。
答 条例の改正はない。

◆議案第3号

富士見町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

問 改正案は、文言を変えただけか、幼児教育無償化に関わるものか。
答 副食費・主食費の徴収について、条例等でどう規定するか検討中。
問 副食費は保育園が徴収するか。
答 保育料、主食費、副食費、一時保育の超過料金ともに町が徴収。

◆議案第6号

富士見町消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例

問 成年被後見人でも、差別されないために改正されるのか。
答 成年被後見人でも消防団員になれる可能性を与えるもの。

◆議案第9号

令和元年度富士見町一般会計補正予算(第2号)

〔生涯学習課〕

分館建設事業に158万9千円
遺跡調査費に202万5千円
施設内外物品撤去の費用に117万6千円

問 どの程度の発掘調査なのか。
答 遺跡がどの程度広がっているのかを確認する調査。

問 本格的な調査を行う可能性は。
答 遺跡が出れば、緊急調査となる。

〔住民福祉課〕

衛生費国庫補助金24万2千円

戸籍住民基本台帳費 住民記録システム改修に、55万7千円

未熟児養育医療費給付、156万円

問 未熟児養育医療負担金の補助の配分割合は。
答 自己負担分は月額300円。

〔子ども課〕

富士見小、本郷小、境小にそれぞれ、一般備品17万9千円

境小学校需用費、水道料30万円

一般経費に8万2千円

問 保育無償化にかかわる補正は今回なぜないのか。
答 間に合わない。具体的には、次の全協で説明する。

総務経済常任委員会

◆議案第1号

行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例

問 第5条の教育委員会が町長に出す情報とは何か。

答 保育園入園者のリストなど、教育委員会で収集したリスト。

◆議案第7号

富士見町給水条例の一部を改正する条例

問 制度が変わるが今後業者への通知はどのようにするか。連絡が取れない場合はどうするのか。

答 申請年度に沿って通知をする。期限までに更新しなければ自動的に失効する。

◆議案第9号

令和元年度富士見町一般会計補正予算(第2号)

問 町図の作成について、改廃があればその情報を入れて作成するのか。
答 最新の地図情報など、加えるべきものは行っていく。

問 臨時財政対策債が増えることについて町としての評価は。
答 地方交付税が実質増えたものにとらえている。

問 ポアン制作においての入札は何社か。
答 前回2社が参加。プロポーザル

で提案してもらい審査、決定している。

問 商工会のアドバイザーの選定方法は。プレミアム商品券の申請数は。観光協会の協力隊員の後任は。

答 振興センターにお願いし、町で面接をして決定した。全体で2730人位を予定。後任は考えていない。

問 首切清水のトイレ新築は。

答 現時点では予算化は難しい。
問 ポアンの編集方法を検討してもらいたい。業者はどこか。町内業者にも声がけをしてはどうか。

答 プロポーザルの要綱に上げる。現在山梨のサンニチ印刷。個人事業者の入札も可能になるよう検討していく。

問 酪楽ミル工房の耐用年数は。
答 国庫補助事業関係の年数が残り9年ある為利用目的を変えて残す。

◆議案第11号

令和元年度富士見町水道事業会計補正予算(第1号)

問 水質検査に味の項目はあるか。
答 異常ではない意味での味の項目はある。

◆議案第20号

富士見森のオフィス等の設置及び管理に関する条例

問 町民は利用できるのか。指定管理者の選定は次ということか。

答 今は随意契約で委託業務として行っている。今後指定管理を議論する。

議案審査

～抜粋～